



水草から漁労習俗へ

岡山県立倉敷大城高等学校教諭
田賀辰也

ミミカキグサをご覧になったことがあるでしょうか。夏から秋にかけて湿地で鮮やかな黄色の小さな花を咲かせる草丈10cm足らずの食虫植物の仲間です。中学生の頃近くのため池でそのミミカキグサを見つけたのがきっかけとなり、のちに「水草研究会」に入ることになりました。会の名称から受ける印象は何やらオタクっぽいのですが、一昨年の夏には第21回目の全国集会在岡山県で開催され、普段は採集が禁止されている後樂園内で研究用に新種のミズニラモドキの採集が特別に許可された歴史のある会です。



アマゾン川で投網を打つ

さて、水草研究のフィールドは淡水魚の生息域と重なっている、やがて私の興味は淡水魚へと移って行きました。漁業権が設定されている河川で自由な採集調査を行うために、地元の小田川漁業協同組合の組合員にさせていただきました。そのおかげで私の主なフィールドである矢掛町には40種近い淡水魚が棲息していることがわかりました。

今回の山間にある高梁市立落合小学校に佐藤裕之先生を訪ねました。先生の研究は総合的な学習の時間におけるインターネットの活用方法を追究するというものです。

先生が「サツマイモ通信」というホームページを作成し、電子掲示板を介して料理について調べたグループは、まつり当日、訪れた人たちに手作りのサツマイモ料理を振る舞いました。ホームページにアクセスして、得た知識をクイズ形式にしたグループ、

がんばってます！
インターネットで
いきいき活動
高梁市立
落合小学校
を訪ねて

この活動を通して色々な人とつながっていることを実感した子どもたち。「インターネットは情報収集手段の一つとして、子どもたちの中に着実に位置付き始めたようですよ」と佐藤先生はおっしゃいます。落合小学校のIT革命は始まりました。(樽井)



四月までの主な予定
文化講演会 二月二十四日
故谷口澄夫理事長合同葬 三月十日
文化助成募集 三月末日まで
教育助成募集 四月末日まで
「不易」9発行 四月上旬

編集後記

今回は、当財団創設以来の理事長である谷口澄夫先生の訃報をトップで取り上げるといふ悲しい号になりました。

福武文化賞・福武文化奨励賞を創設し、昨秋第一回の贈呈式を行ったことも大きな出来事です。

小寺聡理事、古林勇一先生、田賀辰也先生にはそれぞれ味わい深い原稿を寄せていただきました。事務局からは、今回は少し足を伸ばして、高梁市立落合小学校の佐藤裕之先生を訪ねました。

福武総一郎新理事長のもと、新体制で財団の事業が一層充実するよう鋭意努力しますので、倍旧のご協力をお願いいたします。(武)

不易

谷口澄夫前理事長の

死去を悼む

福武教育振興財団及び福武文化振興財団の谷口澄夫理事長が、一月十五日心不全のため八十七歳で永眠した。

谷口理事長は、広島文理科大学を卒業して以来教育・文化の道を歩んできた。岡山大学学長を退いた後、兵庫教育大学、倉敷芸術科学大学、就



現在、両財団の関係者の深い理解と温かい支援により、それぞれの財団の事業が順調に充実発展してきたが、理事長が更なる夢を抱き新しい世紀の教

第8号
平成13年2月22日
福武教育振興財団
〒700-0807
岡山市南方3-7-17
TEL.086-221-5254
FAX.086-232-3190
http://www.fukutake.or.jp/
印刷(株)シンプレス

育・文化の在り方を求めている矢先の突然の死去である。

谷口理事長の死去にともなう緊急理事会で選任された福武総一郎新理事長は、「谷口先生の訃報を聞いて残念でならない。先生は岡山県の教育と文化の振興に大きな夢を抱いて当財団の創設と運営に当たってこられた。先生は『不易流行』の不易時代を通じて変わらぬもの(を)を大切にするために歴史の勉強をすすめられた。先生のご冥福を祈るとともに、遺徳をしっかりと受け継いで、歴史をはじめとして地方の教育・文化を継承・発展させるために尽力したい。」と語った。両財団の理事・役員等は、関係者の一層の支援を求めながら、初心にかえり設立時に掲げた趣旨・目的を念頭に、県内の教育・文化の振興に尽くす決意を固めたところである。(武)

第一回 福武文化賞・ 同文化奨励賞 贈呈式で高木 郁太氏ら表彰

福武文化振興財団は、福武文化賞および福武文化奨励賞を創設した。岡山県で文化の振興に功績のあった個人または団体を顕彰する福武文化賞と、文化向上に貢献が期待できる個人または団体を顕彰する福武文化奨励賞である。



喜びの受賞者を囲んで



文化賞の贈呈を受ける高木郁太氏

第一回の贈呈式は十二月二十一日、受賞者や選定委員など六十五名が出席してホテルグランヴィア岡山で行われた。福武総一郎副理事長が「二十一世紀は文化の時代・地方の時代。地域の風土や歴史等が醸し出す個性が地域独特の文化を形成すると考え

